

平成30年度 事業報告書

社会福祉法人有隣会
特別養護老人ホーム梅里苑
指定短期入所生活介護事業所
指定介護予防短期入所生活介護事業所

平成 30 年度社会福祉法人有隣会事業報告

1. 理事会・評議員会及び評議員選任解任委員会の開催

(1) 理事会

年 月 日	回 数	内 容	備考
平成 30 年 5 月 24 日	第 1 回理事会	平成 29 年度決算報告及び事業報告及び監事監査報告 定時評議員会召集について 社会福祉充実計画について 経理規程の変更について 介護福祉士養成修学資金貸与規程について 居宅介護支援事業所休業に係る会計処理について	
平成 30 年 12 月 11 日	第 2 回理事会	平成 30 年度梅里苑・短期入所生活介護事業所第 1 回補正予算について 社会福祉法人有隣会役員の退職金及び慰労金に関する規程について 評議員会日程について	
平成 31 年 3 月 14 日	第 3 回理事会	平成 30 年度有隣会第 1 回補正予算及び梅里苑・短期入所生活介護事業所第 2 回補正予算について 平成 31 年度有隣会、梅里苑、短期入所生活介護事業所事業計画及び予算について 評議員会日程について	

(2) 評議員会

年 月 日	回 数	内 容	備考
平成 30 年 6 月 14 日	第 1 回定時評議員会	平成 29 年度決算報告及び事業報告及び監事監査報告 社会福祉充実計画について 居宅介護支援事業所休業に係る会計処理について	
平成 30 年 12 月 20 日	第 2 回評議員会	平成 30 年度梅里苑・短期入所生活介護事業所第 1 回補正予算について 社会福祉法人有隣会役員の退職金及び慰労金に関する規程について	
平成 31 年 3 月 27 日	第 3 回評議員会	平成 30 年度有隣会第 1 回補正予算及び梅里苑・短期入所生活介護事業所第 2 回補正予算について 平成 31 年度有隣会、梅里苑、短期入所生活介護事業所予算について	

2. 研修会参加等による役職員の資質向上

年 月 日	研 修 名	内 容	備考
平成 30 年 7 月 24 日	指導監査説明会	社会福祉法人指導監査について	
平成 30 年 10 月 15 日	福祉サービス苦情解決研修会	苦情解決について	
平成 30 年 12 月 20 日	雲南市社会福祉法人連絡会	社会福祉法人の地域貢献について	

3. 地域貢献事業

ほほ笑み第2サロン 梅里苑

開催日：平成30年9月5日・10月3日・11月7日・12月5日

平成31年2月6日・3月6日（年6回実施）

開催時間：10：00～11：30

参加者延べ人数：107名

実施内容：講演 交通安全予防・詐欺対策 地域の話 薬の正しい飲み方
うんなん幸運体操 すごろく

コグニサイズ教室

開催日：平成30年10月1日・11月12日・12月3日

平成31年1月7日・2月4日・3月4日（年6回実施）

開催時間：13：00～15：00

参加者延べ人数：108名（各回平均18名参加）

実施内容：バイタル測定 問診（Moca-J）身体機能検査（握力・歩行速度）
コグニサイズ（軽体操・歩行）喫茶

特別養護老人ホーム梅里苑 平成 30 年度事業報告

事業計画に基づき入居者の能力に応じた自立支援を基本として、サービス計画書を作成し、それぞれの思いができるだけ実現できるように支援し、心身の状態が維持できるように努めた。また、行事やクラブ活動、各ユニットで様々な活動を行い、充実した生活が送れるように配慮した。

入居者等の状況（平成 31 年 3 月 31 日現在）

入所定員 長期入所 70 名・短期入所 8 名

(1) 出身別

(単位：名)

	三刀屋町	木次町	加茂町	大東町	掛合町	吉田町	奥出雲町	松江市	計
男	6	3	0	4	2	0	0	0	15
女	23	8	4	12	2	3	0	1	53
計	29	11	4	16	4	3	0	1	68

(2) 年齢別

(単位：名)

	男	女	計
60～69 歳	0	0	0
70～79 歳	3	4	7
80～89 歳	6	23	29
90～94 歳	2	16	18
95～99 歳	4	9	13
100 歳～	0	1	1
計	15	53	68

(3) 年度中の入居者移動状況

入苑	10
死亡	11
退苑	0

平均年齢 88.7 歳 平均介護度 4.2

長期入苑延べ人数 25,039 人 稼働率 97.98%

(4) 短期入所利用者数

(単位：名)

	利用者数	利用延べ人数	月	利用者数	利用延べ人数
4 月	38	252	10 月	29	244
5 月	36	256	11 月	34	232
6 月	34	248	12 月	29	217
7 月	38	248	1 月	24	190
8 月	30	239	2 月	26	215
9 月	35	239	3 月	30	220

稼働率 95.8% (空所利用含む)

利用者が他施設に入所され、稼働率が低下した。

(5) 各委員会を設置し業務内容の改善や質の向上を図る

①排泄委員会

排便に関する研修会を実施し、排泄に関する見識を研鑽する。各ユニットの排泄委員を中心に、使用パットについての検討を行う。

②新聞委員会

入居者の生活の様子を主に記載した「うめのさと」を家族、地域へ年 2 回発刊。ホームページは、個人情報に配慮しながら、行事等の掲載をすることができた。

③褥瘡・感染予防委員会

ノロウイルス・インフルエンザの時期に委員を中心に、張り紙等で予防対策を周知徹底する。

職員が1名インフルエンザを発症。職員家族の発症が多くありました。

ノロウイルスは、入居者・職員の感染がありました。初めてだったので混乱もありましたが、陶山院長、苑長に相談しながら対応出来ました。便・嘔吐物の処理、家族への対応もできました。超音波加湿器を導入し今後の予防に努める。

他、褥創については、早目の褥瘡予防マットの使用により、対象はありませんでした。

④身体拘束廃止委員会

必要時のみミトンを使用している方が1名ありましたが、廃止できました。今後も身体拘束廃止に努める。

⑤リスクマネジメント委員会

事故は転倒・ずり落ち（内骨折3件）剥離 薬忘れ・間違い 経管注入漏れ その他（内骨折1件）。

ヒヤリハットは配薬忘れ・間違い 内出血 転倒、転倒ずり落ちが多かった。4件の事故（骨折）については雲南市へ報告する。昨年度より事故・ヒヤリハット共に減少している。様々な原因を洗い出して予防対策を共有し、一人一人が意識を持ち取り組んでいくことが防止に繋がると思われる。

⑥研修委員会

苑内研修8回、自主勉強会6回、苑外の研修28回に参加。職員の専門性を高め、知識、技術の習得に努めた。また職員チェックシートを作成し年2回接遇についての自己評価を行い、意識改革に取り組み全体的に良くなっていると思われるが、継続することでより良いサービスに繋げて行きたい。

⑦医療的ケア対策推進委員会

口腔内の痰吸引・経管注入対象入居者に、看護職員と介護職員の連携による医療的ケアを実施し、体制・手順等の検討と見直しを随時行い安全に対応した。医療的ケア研修2回

医療的ケア50時間研修修了者の実地研修を当苑にて実施。第2号研修（気管支切開の喀痰吸引を除く不特定多数の者対象）2名

H31年3月31日現在 胃瘻経管栄養16名・経鼻経管栄養1名

⑧地域交流委員会

絵手紙、三刀屋高校JRC、納涼会、笹巻、餅つきの交流ボランティアや、掃除、布切り等の奉仕ボランティアを受け入れる。地域の方との交流を楽しみにしている方も多いため、今後出掛ける機会を設ける。

(6) 行事・食事について

できるだけ個々の嗜好を反映させ、季節感のある食事作りを実施し喜んで頂いた。またユニット調理では炊飯、鍋、お菓子作り等でより家庭的な雰囲気を感じてもらえるように取り組んだ。

4月 花見会 花見ドライブ 5月 運動会 7月 七夕 喫茶会 8月 納涼祭 お盆

9月 法話会 長寿祭 12月 クリスマス忘年会 餅つき

1月 新年会 白寿米寿祝会 2月 節分 喫茶会 3月 ひな祭り お経の会 お茶会

(7) 健康管理

外来受診回数

(単位：名)

	内科	外科	整形外科	脳外科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	皮膚科	眼科	循環器	神内科	口腔外科	婦人科	リハビリ科	計
平成記念病院	75		49		2	28	56	17				1	1	229

雲南市立病院		8		9		5				7				29
島根医大病院								9			1			10

他 うんなん眼科2名 受診

入居者のインフルエンザ予防接種は全員実施。結核検診は9月に回診車にて実施。69名入院1名
職員の健康診断 平成記念病院にて、春は全員、秋は夜間勤務者のみ実施。インフルエンザ予防接種は
全員実施。

(8) 相談・援助

苦情0件

今年度苦情等はありませんでした。

(9) クラブ活動など

福寿会にて入居者の要望を聞きながら検討し、より楽しく充実した生活を送って頂けるよう働きかけた。
(習字、いきいき活動、お経の会、絵手紙の会、音楽療法) 音楽療法やいきいき活動は全員対象でもあり
参加人数が多かった。

(10) 実習生

今年度も人材教育の一環を担っている認識を持ち、全職員の協力のもとに実習生を指導した。

	人数	延べ日数
トリニティカレッジ 出雲医療福祉専門学校	3名	35日
島根総合福祉専門学校	0名	0日
三刀屋高校 掛合分校	1名	1日
出雲養護学校雲南分教室高等部現場実習	2名	10日
実践者研修	1名	1日
アーチ	1名	3日
「夢」発見ウィーク雲南市中学校職場体験学習	2名	6日

(11) 基本的人権・尊厳を尊重した安心、安全な個別ケアの施設運営の方針に基づき、随時開催するケア
会議に家族参加を依頼し、また福寿会(入居者の皆様)と家族会(ご家族様)で皆様の意向を聞き、質の
高いケアに繋げるように努力しました。

(12) 防火管理

避難訓練・・・避難手順講習会2月 消防署立会いのもと避難訓練3月

消火訓練・・・避難訓練時2回実施

防火設備点検・業者による法定点検2回実施(5月・11月)

通報訓練・・・2回実施(8月・3月)

(13) 労働安全衛生

職員の健康診断・インフルエンザ予防接種、腰痛予防・感染症予防対策について苑内研修及び職員の
ストレスチェック(平成30年11月)を実施。

職場内の安全衛生点検を随時実施。

平成30年度 短期入所生活介護事業所 利用状況

介護度別（単位：人：介護度）

	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	1	1	1	1	1	2	1	0	1	0	0	11
	計	2	1	1	1	1	1	2	1	0	1	0	0	11
要支援2	男	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
	女	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	10
	計	3	1	1	1	1	1	1	1	2	0	1	0	13
要介護1	男	2	2	1	1	1	1	0	2	1	0	2	1	14
	女	2	3	3	4	3	4	3	4	3	2	1	3	35
	計	4	5	4	5	4	5	3	6	4	2	3	4	49
要介護2	男	3	2	1	2	0	1	0	2	1	2	1	0	15
	女	4	3	5	5	4	6	3	4	3	3	3	3	46
	計	7	5	6	7	4	7	3	6	4	5	4	3	61
要介護3	男	7	7	7	7	6	5	5	5	5	4	6	5	69
	女	5	6	5	6	5	6	6	5	7	5	4	8	68
	計	12	13	12	13	11	11	11	10	12	9	10	13	137
要介護4	男	3	3	3	4	4	4	4	4	4	3	2	3	41
	女	5	5	5	5	3	3	3	3	1	1	4	5	43
	計	8	8	8	9	7	7	7	7	5	4	6	8	84
要介護5	男	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	4
	女	2	2	2	1	2	2	2	2	2	3	2	2	24
	計	2	3	2	2	2	3	2	3	2	3	2	2	28
合計	男	17	15	12	15	11	12	9	14	12	9	11	9	146
	女	21	21	22	23	19	23	20	20	17	15	15	21	237
	計	38	36	34	38	30	35	29	34	29	24	26	30	383

（単位：人：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	38	36	34	38	30	35	29	34	29	24	26	30	383
延べ人数	252	256	238	248	239	239	244	232	217	190	215	220	2790

- 稼働率…95.8%（99.7%）
- 保険内延人数…2788人（2896人）
- 保険外延人数…2人（4人）
- 保険外延日数…2日（16日）
- 空きベッド利用状況…231日（189日）
- 短期ベッドのみの稼働率…89.8%（91.8%）
- 法人減免適用…1名【-64463円】（1名：-5368円）
- 公費適用なし

※（ ）内は前年度

◇過去5年間の推移

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人数	432名	444名	390名	367名	416名
延べ人数	2,913名	2,782名	2,691名	2,808名	2,912名